

LP（レッスンプラン）

放課後等デイサービス ASTEP

作成日：2021.5.13 | 作成者：水口 幸代

実施活動

製作：プラバン作り

立案の基礎

利用児童において、ものづくりの経験が乏しい児童が散見される。ものづくりの楽しさ、新たな発見や驚きを通して得る感情を知り、仲間と連れ立って1つのものを完成させる喜びを醸成したい。

到達目標

個人の特性、学齢等を鑑み、以下の区分において目標を設定する。

A：作り方をインターネット等で調べ、自身で工程表を作成し、職員のサポートなく完成させることができる。

B：あらかじめ作成された工程表に基づき、職員の指示に従い完成させることができる。

C：取り組みに意欲的に参加し、職員のサポートを受けながら完成させることができる。

活動のねらい

- 素材の性質の変化を楽しむ。（新しい発見と驚き）
- 工夫しながら創作する喜びを味わう。（創意工夫と手の巧緻性の向上）
- 活動の思い出となる手づくりの記念品を作り上げる。（段階に分けた作業の理解）

活動の概要

プラスチックの板に自分の好きな絵や文字を描き、オーブントースターで焼き上げて、キーホルダーを作る。短時間で完成させることができ、その焼きあがる様子（形状の変化）を楽しみ、形として残すことができる活動

活動の条件等

(1) 人数：10人

(2) 対象：小1～高3までの児童

(3) 期間：通年で実施

(4) 時間：1.5時間（説明15分、活動75分）

(5) 場 所：放課後等デイサービス ASTEP 療育訓練室

(6) 経 費：80円／1作品

準備物

(1) 団 体：救急品セット一式

(2) 個 人：特になし。

(3) 施 設：材料：プラスチック板、ホルダー

用具：オーブントースター、タイル、ステンレス板、色鉛筆、油性ペン、はさみ 穴あけパンチ、ラジオペンチ、ピンセット、軍手、作業板

引率者の役割

(1) 代表責任者：1名（全体の総括、指揮、連絡）

(2) 活動支援者：数名（代表責任者の支援、安全と事故防止、緊急時の対応）

活動の流れ

項 目	時 間	内 容	療育の着眼
説 明	15分	<ul style="list-style-type: none">参考作品を提示しながら、作り方について説明用具の使い方と安全について説明	説明を聞く姿勢と態度 内容を質問・確認
活 動	65分	<ol style="list-style-type: none">油性ペンや色鉛筆で、プラスチック板に文字や絵を描く。はさみで好きな形に切り、穴あけパンチで穴をあける。<ul style="list-style-type: none">穴あけパンチで、穴をあける時は、端から5mm程度間隔をあける。ステンレス板にプラスチック板を乗せ、オーブントースターで焼く。<ul style="list-style-type: none">オーブントースターの中で、プラスチック板が変化する様子を観察する。プラスチック板が一旦クニャクニャになり、それが平らになったら、ステンレス板ごと取り出す。（プラスチック板は約1/4に縮む）オーブントースターから出したプラスチック板をタイルの平たい面に乗せ、軍手をはいて上からもタイルの平たい面で押さえる。ラジオペンチを使って、ホルダーをつける。	正確な位置を選定させる。 注意喚起 性質の変化を目で確認させる。 当所のイメージと完成品の比較し確認させる。
まとめ	10分	<ul style="list-style-type: none">感想発表や友達の作品の鑑賞用具の返却と後片づけ	自他の作品の感想を発表

安全管理

- 利用児童のやけど防止のため、オーブントースターへの出し入れは指導者が行う。
- 焼き上がった作品は、完全に冷めるまで直接手で触らない。